

# 逆プロポが生む新しい官民共創

～自治体と企業で紡ぐ地域の未来～



## 逆プロポとは？

従来の官民連携の手法である「公募プロポーザル（自治体が地域課題の解決策を民間企業から公募する仕組み）」を180度逆転させたサービスのこと。企業が社会課題のテーマを設定した上で、企画やアイデアを自治体に募集し、優れた提案に対して企業が資金を負担して提案自治体とともに解決に動き出す仕組み。

日程

9月28日(水)18:00～19:30

会場

オンライン (Zoom)

参加費

5,000円 (LO会員)～

※詳細につきましては、チラシ裏面をご覧ください。

対象

- ・自治体職員（企画・政策部局など）
- ・民間企業職員（社会課題解決に興味がある企業）
- ・その他官民連携に興味がある方



お申込み・お問合せ：（一財）地域活性化センター 企画・人材育成グループ

TEL 03-5202-6134 / FAX 03-5202-0755 / E-mail [seminar@jcrd.jp](mailto:seminar@jcrd.jp)

インターネット  
申込みはこちら

※メール申し込みの場合、件名を「逆プロポが生む新しい官民共創」とし、本文に受講申込書の各事項（チラシ裏面）を記入して下さい。

※当センターHP (<https://www.jcrd.jp/>) からもお申込みできます。詳しくは、右記QRコードをご覧ください。



## スケジュール(予定)

18:00 開講式

18:05 ◆講義【逆プロポの概要・事例紹介】

18:55 ◆グループワーク

19:15 ◆発表・総括・質疑応答

19:25 閉講式

※グループワークでは、行政や民間事業者、それぞれの立場にたった課題について意見交換をします。

## 講師

三重県出身。早稲田大学大学院理工学研究科修了後、2002年日経BPに入社。2007年から横浜市議会議員3期10年。議員在職時は公民連携の関連政策に積極的に取り組み、2017年に横浜市長選に立候補。その後「逆プロポ」事業を立ち上げ、2022年SOCIALXに参画。著書に『ソーシャルX』『スマートシティ2025』『日本の未来2021-2030』（いずれも日経BP）など。博報堂フェロー、フェリス女学院大学非常勤講師、虎ノ門ヒルズインキュベーションセンターARCHメンター。



株式会社ソーシャル・エクス  
いとう ひろたか  
代表取締役 伊藤 大貴 氏

## 概要・趣旨

従来、社会課題を提示するのは行政の役割であり、行政単独、もしくは民間企業からのアイデアにより解決するという方法をとってきました。近年は社会課題の解決に前向きな企業が増えてきており、そのスキルやノウハウが、今後、社会課題解決に大きな影響力をもつと考えられています。

そこで、行政のもつ社会課題に対する高い解像度と、民間企業のもつ課題解決に資するスキルやノウハウを掛け合わせ、官民が共創して社会課題を解決する仕組みとして、令和3年4月5日に「逆プロポ」のサービスがリリースされました。サービス開始後、自治体と民間企業のマッチングが行われ、マイナンバーを活用した新型コロナのワクチン接種予約システムの開発や子ども食堂のDX化等、実際に社会課題の解決が図られています。自治体としても社会課題を解決でき、企業としても自治体と共同で開発した成果物を他の自治体に横展開できるなど、win-winな関係を築くことができる「逆プロポ」について解説します。

## 地方創生セミナー 講座一覧

日時	テーマ
10/26(水) 16:00~17:30	ローカル5G~先進地から学ぶ地域活性の可能性~
11/16(水) 19:00~20:30	地域活性化起業家
12/14(水) 19:00~21:00	公務員の働きがいつてなんだろう? ~一歩踏み出す人材から学ぶ 公務員のキャリア開発術~
1/18(水) 15:00~16:30	コミュニティナース

## お申込み前に、必ずご確認ください

- ◆本セミナーは、当センターの個人賛助会員に対するサービスの一環であり、受講にあたり会員になっていただく必要があります。
- ◆申込後、連絡なしのご欠席や3営業日前以降にキャンセルされた場合、返金は致しかねます。
- ◆セミナー中に撮影した写真は、SNSやHPで使用する場合があります。予めご了承ください。
- ◆ご記入いただいた個人情報は、当センターからの事務連絡のほか、各事業のご案内等に利用させていただく場合があります。

## 申込み方法

- ① HP申込みフォーム  
右記のQRコードから送信してください。
- ② FAX(03-5202-0755)  
下記項目に必要事項をご記入のうえお申込みください。
- ③ E-mail(seminar@jcrd.jp)  
件名を「逆プロポが生む新しい官民共創 受講申込」とし、送信ください。



## 新たな知と方法を生む地方創生セミナー「逆プロポが生む新しい官民共創」受講申込書

(フリガナ) 氏名		勤務先等	
		所属部署・役職	
住所	(勤務先 / 自宅) ←いずれかに○ 〒 -		
電話	(確実に連絡がとれる番号をご記入ください) - -	Mail	(セミナー連絡用)
回数券	使う / 使わない (購入者のみ)	該当する 場合に○	ファンクラブ会員 / 学生
請求書	要 / 不要	宛名:	送付先: